

# DuMA ニュースレター

#### 2025年4月21日

## 長野県で震度5弱を観測する地震発生

4月18日、長野県で震度5弱を観測する 地震が発生し、久しぶりに関東地方でも緊 急地震速報が流れました。

この地震で、NHK は通常番組を中断し、かなり長時間の地震報道となりました。

幸いこの地震そのものでの物的被害はほ とんど報告されませんでしたが、北陸新幹線 が一時停電する等の影響が出ました。

この地震で一番危惧されるのが、地震が 糸魚川一静岡構造線沿いで発生した事かと 思います。



糸魚川―静岡構造線は、中央構造線と並び、日本で最大級の活断層と言えるものです。内閣府の報告書でも今後30年以内にマグニチュード7を大きく超える地震発生の可能性が極めて高い活断層に区分されています。今後しばらくは大きな地震を誘発する可能性が存在する事を心の片隅に留めておいて頂ければと思います。

次の図は4月20日9時時点の地震発生状況です。過去1週間の地震のみプロットしています。体に感じない地震を含めすでに500個近くの地震が発生しています。



この長野県の糸魚川―静岡構造線については、政府・地震調査委員会が下記のような30年確率を公表しています。これは南海トラフにおける巨大地震発生確率が30年以内に80%というものと同じ性質のデータ。今回の震源域(北部)では最大でも16%となっており、あまり大きい値では無いとお感じの方も多いかと思いますが、実は内陸地震ではこれは極めて高い値なのです。

たとえば30年前の阪神大震災ではこの値は0.02%-8%,2016年の熊本地震ではほぼ0%-6%,昨年の能登半島地震では事前評価すらされていませんでした。

https://www.jishin.go.jp/evaluation/long term evaluation/major\_active\_fault/#810

## 内閣府が公表している地震発生確率 (30年以内)

糸魚川-静岡構造線断層帯	北部(小谷–明科)区間	7. 7程度	0. 009%~16%
	中北部(明科-諏訪湖南方)区間	7. 6程度	14%~30%
	中南部(諏訪湖北方-下蔦木)区間	7. 4程度	0. 9%~8%
	南部(白州–富士見山)区間	7. 6程度	ほぼ0%~0.1%

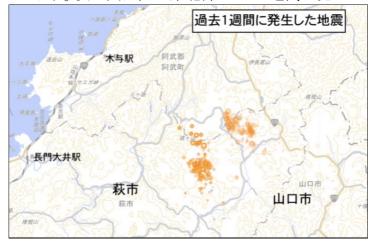
DuMAが提供する情報については、万全の注意を払って掲載していますが、その開発中のアルゴリズムから計算される情報に対しては完全性・正確性・最新性・有用性などを保証するものではありません。ユーザー様に生じたいかなるトラブル・損失・損害に対しても、DuMAは一切責任を問わないものとします。 提供する情報の利用に関しては、ユーザー様ご自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。 DuMAニュースレターで提供いたします「地下天気図®による地震情報」の無断転送・転載・2次利用はご遠慮ください。 ご利用は原則としてご契約様ご本人とそのご家族の方への情報共有までとさせていただきます。(個人会員) — 記事の無断転用は禁止します。 本掲載記事の著作権はDuMA Inc.が保有しております。 ②2016 DuMA Inc. All Rights Reserved、地下天気図®は DuMAが独占ライセンスを受けている登録商標です。





# 長野県だけでなく、大分県・別府周辺でも群発地震発生

先週号で山口県北部での"奇妙な群発地震活動"について報告させて頂きました。こちらも引き続き 活発な地震活動が続いています。次の図は山口県北部でこの1週間に発生した地震活動です。



また山口県北部だけでなく、大分県・別府周辺でも群発地震活動が<u>4月18日</u>から開始しました。こちらは有感地震も発生しています。日本列島全体として、地震活動が活発な状態になってきたのかもしれません。



#### 北海道および首都圏の地下天気図®

今週号では4月18日時点の北海道の M タイプ地下天気図と首都圏の L タイプ地下天気図をお示しします。

北海道については、3月3日のニュースレターでお示ししたものと大きな変化はありません。北海道西 方沖の静穏化が今回の地下天気図でも見ることができます。

首都圏については、前回3月10日のニュースレターでお示したしたものと大きな変化はありません。こちらは首都圏の地震活動(深い所まで地震が発生している)を勘案して、深さ200kmまでに発生した地震を解析に使用しています

ちなみに千葉県北西部は「地震の巣」と呼ばれる地域で、東京で大きな震度を観測する地震のかなりがこの千葉県北西部の60から80km付近を震源としています。この千葉県北西部の地震について、東京科学大学(元の東京工業大学)の中島淳一教授がこれらの地震活動の原因がかつて沈み込んだ海山が原因である事をつきとめたと発表しています。

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20250418/k10014782301000.html

DuMAが提供する情報については、万全の注意を払って掲載していますが、その開発中のアルゴリズムから計算される情報に対しては完全性・正確性・最新性・有用性などを保証するものではありません。ユーザー様に生じたいかなるトラブル・損失・損害に対しても、DuMAは一切責任を問わないものとします。 提供する情報の利用に関しては、ユーザー様ご自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。 DuMAユースレターで提供いたします「地下天気図®による地震情報」の無断転送・転載・2次利用はご遠慮ください。 ご利用は原則としてご契約様ご本人とそのご家族の方への情報共有までとさせていただきます。(個人会員) — 記事の無断転用は禁止します。 本掲載記事の著作権はDuMA Inc.が保有しております。© 2016 DuMA Inc. All Rights Reserved. 地下天気図®は DuMAが独占ライセンスを受けている登録商標です。

